

【学校教育目標】 夢や希望をもち、共に認め高め合う児童生徒の育成

令和6年度本校職員の不祥事撲滅スローガン

「自分の弱点を知り、口之島から服務規律遵守でよりよい生活」

「学ぶ力はなぜ必要か」

口之島学園 校長 肥後 広行



75日間の1学期が終わりました。15名の児童生徒は、概ね元気に大きな事故やけが無く過ごせました。1学期の学校教育活動は計画に沿って実施でき、ねらいを達成できました。島内での児童生徒への声かけやあいさつ指導、教科学習等への保護者・寮監・里親・実親・島内の皆様の学校応援協力をたくさんいただきました。地域とともに子どもを育てる温かな支援に心から感謝致します。

先日の学校保健委員会でも紹介しましたが、ある研修会で次のような話を聞く機会がありました。

「ゲームを50分することによって放出されるドーパミンの量は、薬物を摂取した時のドーパミン放出量に匹敵する。」
 「10代の脳は、快楽に敏感で、興奮しやすく、しかも傷つきやすい。ドーパミンの放出と反応が激しいため、アルコールやタバコ、その他中毒的な物に、大人よりも引き込まれやすい。」
 [ドーパミンとは、分泌されることによって、脳に快楽を与える等の作用がある物質です。]

この衝撃的な研究結果は、志學館大学松本宏明先生(当時)が「子どもがゲームとうまく付き合うため家庭でできること」と題して講演された内容の一部です。

松本先生は、子どもをゲーム依存症から守るためには、無理矢理力づくでやめさせようとしても隠れて続けるだけで効果は無く、続けて欲しい行動を具体的に褒めて(例:15分勉強できたね。9時にゲームをやめたね。など)、ゲームの優先順位を徐々に下げていく取組を紹介していました。

7月20日から42日間の夏休みが始まります。ゲームだけに没頭し、一日を費やすのはとてももったいない気がします。

そこで、『学力はなぜ必要なのか』について考えてみたいと思います。それは言うまでも無く、「子ども一人一人が自分の夢や希望を叶え、自己実現するための武器」となるからです。学力が十分に定着していないと、自己実現の可能性を狭めてしまうこともあります。まして、AI[人間の知的営みをコンピュータに行わせるための技術]やIOT[建物・電化製品・自動車・医療機器など、パソコンやサーバーといったコンピューター以外の多種多様な「モノ」がインターネットに接続され、相互に情報をやり取りすること]などの情報技術の進展により、これまででは考えられなかった予測困難な社会に変化しつつあります。そのAIは4年ごとに100倍ずつ進化していくとされています。人間の走る速さと新幹線のスピードとは、わずかに10倍ほどしか違いません。

そのような世の中に我が子を送り出していくわけです。様々な人・書物・自然・文化・体験等を通して、思考力・判断力・表現力等を鍛え、バランスよく主体的に社会と関わっていく力が、これまで以上に必要になる気がします。ゲームを含めた遊びも又大切な要素です。しかし、ゲームは、先述したように脳に与える快楽度が強いことから依存症になりやすく、結果として学ぶ力の低下を招きます。そのようなことに陥らないように、シンプルですが『**ちょっとがまんする心**』と『**メリハリのある生活習慣**』を身に付けるよう、特に未成年の頃は大人によるコントロールが必要なのです。

「乳児はしっかり肌を離すな」「幼児は肌を離せ手を離すな」「少年は手を離せ目を離すな」「青年は目を離せ心を離すな」という言葉があります。子育てには予期せぬ出来事が多々ありますが、その成長の度合いに応じて、親としての係わり方を変えていくことも大切なのではないでしょうか。

42日間の長い夏休みが始まります。感染症予防には引き続き留意し、家庭・地域で健やかに口之島っ子が過ごせるよう目配り心配りをよろしくお願いします。

水難事故防止運動強調期間（実施期間7/21～8/31）

先月の学校だよりでもお知らせしましたが、8/31まで水難事故防止運動強調期間であることを再度周知させていただきます。夏休みに入ると、川や海等に遊びに行き、夏ならではの思い出をつくる子供たちも多いと思います。一方で、この時期になると、毎年のように、水難事故が発生しています。今月には、県内でも中学生が川で遊泳中に亡くなる、痛ましいニュースもありました。子供たちがこのような事故に巻き込まれないように、学校でも指導してきましたが、御家庭でももう一度、水難事故を防止するためにどのようなことが大切かを確認してください。

- ☐ 子供だけ海や河川等へ行かない。
- ☐ 一人では泳がない。
- ☐ 必ず準備運動、整理運動をする。
- ☐ 疲れているときは泳がない。
- ☐ 流れの速い場所や遊泳禁止区域には絶対に入らない。
- ☐ 同伴の大人は、携帯電話等連絡の取れる物を持って行く。
- ☐ 同伴の大人は、子供の遊泳中は目を離さない。
- ☐ 海に行くときには、気象情報を確認する。
- ☐ プールで泳ぐときは、排水口に注意する。
- ☐ 用排水路、ため池等の転落にも注意する。

今年も大漁！！ ～ 追い込み漁体験 ～

7月5日(金)、ぐのめ崎で「追い込み漁体験」を実施しました。今年も中村勝幸さんや日高司さん、保護者の皆様の御協力をいただき、追い込み漁の方法の御指導はもちろん、事前のしかけや安全面の確保など、大変お世話になりました。

バシャバシャの音を立てて魚を網のしかけに追い込み、どれくらい捕れたか見てみると・・・今年も大漁!!口之島の海を存分に体験することができました。



魚に負けずにスイスイと！ ～ 遠泳カヌー大会 ～

7月11日(木)、西之浜漁港で「遠泳カヌー大会」を実施しました。いつも水泳・カヌー学習をしている海水浴場とはちがう環境でしたが、これまでの練習の成果を発揮しました。

カヌーでは、上手なオールさばきを見せてくれました。遠泳のときは、急に雨が降るというハプニングもありましたが、負けずにみんな頑張って泳ぐことができました。泳ぎながらたくさんのお魚も見ることができました。



PTA 愛校作業があります！

- ☐ 日にち：8月31日(土)
 - ☐ 時間：8:00～10:00
- 御都合のつかれる方は、御協力お願いいたします!!

いつもありがとうございます！！

～ パッションフルーツのプレゼント ～

口之島 OB の半田廣明さん(十島工事)から、学校にたくさんのパッションフルーツをいただきました。

半田さんをはじめ、OBの方々から口之島学園(口之島小学校)のことをいつも気にかけてくださり、たくさんのお支援・お力添えをしてくださることが、とてもありがたいです。



ようこそ十島村へ！！

～ カーネーションの田知行さん ～

43年にわたり、母の日のカーネーションを寄贈してくださっている、田知行義久さんが念願叶って、7月26日(金)からの「七島めぐりツアー」にて、十島村の7つの島を訪れるそうです。今までにカーネーションを受け取られた方々で、もしお会いする機会がありましたら、お礼の意も込めて、ぜひお声をかけていただけたらと思います。

8・9 月行事予定

8月21日(水) 出校日

29日(木) **十島村「生涯学習県民大学講座」**

31日(土) **PTA 愛校作業**

9月 2日(月) **始業式**

10日(火) **共通テスト一回目(予定)**

12日(木) **授業参観、9月 PTA**

16日(月) **祝 敬老の日**

17日(火) **スクールカウンセラー 来校
社会教育学級(予定)**

23日(月) **祝 秋分の日振替休日**

28日(土) **トカラ列島島めぐりマラソン大会参加**

29日(日) **トカラ列島島めぐりマラソン大会エイサー見送り**